

## 新人柔道大会要項

- 1 大会名 第39回 宗像区中学校新人柔道大会 第29回 宗像区中学校新人女子柔道大会
- 2 期 日 令和4年10月8日(土) 集合8:20~ 計量8:40 審判監督会議8:50  
(予備日9日) 競技開始9:05 ※開会式は実施しない
- 3 会 場 津屋崎武道館 (福津市津屋崎1丁目5番16号)
- 4 競技方法 (1)男女とも、団体戦のみとし、総当りによるリーグ戦を行う。  
男子は監督1名、コーチ1名、選手7名以内とする。  
女子は監督1名、コーチ1名、選手4名以内とする。  
コーチは各学校1名以内とし、男女兼任とする。  
(2)チーム間の勝敗は次のとおりとする。  
①勝者数の多い学校を勝ちとする。  
②①で同等の場合、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者の多い学校を勝ちとする。  
③②で同等の場合、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
④③で同等の場合、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。  
(3)リーグ戦の順位は次のとおりとする。  
①リーグ戦を通じて、チーム間で勝ち数の多い学校を上位とする。  
②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。  
③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。  
④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑩⑨で同等の場合は、代表戦(1名)により、順位を決定する。代表戦に出場する選手は、チームから任意により1名を選出する。
- 5 競技規則 (1)引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。ただし、教育職員以外のコーチは、学校長が認め、福岡県中体連に登録し、承認を受けた者とする。  
服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守り、良識ある態度で生徒の指導にあたる。  
(2)国際柔道連盟試合審判規定(2022~2024)、「少年大会申し合わせ事項」、及び本大会の申し合わせ事項による。  
試合時間は3分間とする。代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。  
勝敗の判定の基準は、「一本」「技あり」または「僅差(指導の差2以上)」以上とする。  
(優勢勝ちの成り立ちは次の通りとする。「一本」=「反則勝ち」>「技あり」>「僅差」)  
(3)リーグ戦において、チーム間の内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦で得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア方式)により勝敗に決する。延長戦による勝敗は、技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点で決する。

- (4)競技規則に、問題が起こったときは、専門委員会で協議する。
- (5)チーム編成(オーダー)は体重順とし、一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。なお、補欠の選手を入れる場合も、体重順になるようにする。(体重が同じ時は、どちらでもよいが、途中で入れ替えはできない。)
- ①試合は、選手5名(女子3名)の対抗戦とする。オーダーの変更は認めない。
- ②一度退いた選手は、再出場を認めない。
- ③すでに申し込みをしている選手を事故のために変更するときは、大会開始前において、学校長の職印を押した届けをもってこれを認める。※補欠選手の補充を行う。  
新型コロナウイルス感染関連の欠場の場合は専門部で協議する。
- ④欠員が生じた場合は、大将側から並べ直し、先鋒側から空きとする。
- (6)柔道着の色は白色とし、帯は白帯と黒帯のみとする。柔道着については、全日本柔道連盟が定める規定とする。
- (7)柔道着にゼッケンを着用して試合をする。(学校名・名字入り)
- ①布地は白色とし、サイズは横30～35cm、縦25～30cm
- ②名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
- ③書体は太字ゴシック体とする(明朝体または楷書でもよい)
- ④文字色は、男子黒色、女子濃い赤色とする。
- ⑤襟から5～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
- (8)女子は上衣の下に白色または白に近い色の半そでの丸首シャツまたは半袖のレオタードを着用すること。なお、Tシャツのマーキングについては、(公財)全日本柔道連盟が定める規定(平成25年4月1日より施行)に準ずる。(最大4×5cm、1カ所のみ)

- 6 申し合わせ事項 (1)計量時にマナーチェックを専門部で実施する。
- (2)AEDは武道場玄関に設置し、監督会議で周知する。
- (3)Jアラート等の警報時の対応については、行政の指示に従い、大会会長、専門部、審判団で協議の上、再開の判断を行う。

7 参加資格 宗像区大会参加資格による。

8 表彰 1～3位まで賞状を授与する。筑前大会については男女とも2位までが出場資格を得る。  
※前年度優勝校 男子 城山中学校 女子 津屋崎中学校

9 申し込み 規定の申し込み用紙に書き込み、校長職印を押し、令和4年9月30日(金)までに、郵送かFAXにて申し込むこと。FAXの場合は当日の開会式までに原本と差し替える。

(〒811-4145)宗像市陵巖寺1丁目13-1 城山中学校内 花田 英雄 宛  
TEL 0940-32-3039 FAX 0940-33-8649

10 専門委員

専門部長	花田 英雄 (城山)	(福岡東)	梶原 五十鈴
(城山)	木村 騰哉 和田 翠	(福岡)	花田 朋子 水崎智津子
(津屋崎)	中野 美佳	(中央)	笠間 美沙樹
(河東)	管野かおり	(日の里)	山下 進也

11 組み合わせ 組み合わせ(試合順)は、専門部で協議し、決定する。